

KIITO:300(キイトサンマルマル)について

1. 社会貢献プラットフォームがサンパルから KIITO に移った経緯

三ノ宮駅周辺の再整備に伴い、サンパルから KIITO に移転。新たにクリエイター等との交流など多様な主体による連携を促進し、NPO 支援と地域課題解決の両立を目指す。

KIITO:300 は、社会貢献活動の交流拠点である「KIITO:300 フェーム」に加え、こどもの創造的学びの拠点である「KIITO:300 キャンプ」も合わせた2つの事業で構成されている。

2. 令和2年度(サンパル2階 社会貢献プラットフォーム)の実施事業

○ 協働と参画のプラットフォーム (H14年4月～)

「市民が主役のまちづくり」を進める場、市民と市の協働と参画の場・発信拠点。コーディネーターを配置し、NPO活動や地域活動の専門的助言を行う。

○ 神戸ソーシャルキャンパス (H29年1月～)

学生がNPOとともに社会課題に取り組むことを目的として、ボランティア活動などに関する相談の受け付けや、希望する学生をNPO活動に参画させるなどマッチングを実施。

○ 神戸ソーシャルブリッジ (H30年度～)

社会課題に取り組んでいる NPO や地域団体等と、社会貢献活動を希望する人材（行政職員や企業社員等＝プロボノ）をつなぎ、地域社会課題の解決に協働して取り組むプロボノ事業のコーディネートを実施。

3. KIITO:300 で実施する事業

○社会貢献活動に関わる団体・個人・行政がつながり交流する拠点の運営

社会貢献活動・地域課題解決に関わる団体や個人がセミナーやワークショップなどに使用できる無料のスペースを整備し、幅広い世代や多様な団体の交流を促していく。まちづくり（地域活動）の新たな担い手づくりを主眼に、社会課題解決をテーマとしたプロジェクトや研修も実施する。

また、社会貢献活動・地域課題解決に関わる団体の支援として、相談業務（KIKU:KIKU）を実施。

○学生プロジェクトの立ち上げ・運営

社会課題、地域課題を掲示し、対象プログラムの提供、活動フィールド（地域）とのコーディネートやサポートを軸に学生参加型プログラムを展開する。また、学生プロジェクトの立ち上げ支援を実施する。

○社会人やシニア等幅広い世代が参加できるプロボノ事業

社会課題に取り組んでいる NPO や地域団体等と、社会貢献活動を希望する人材（行政職員や企業社員、学生等）をつなぎ、コーディネートすることにより、地域社会課題の解決に協働して取り組む仕組みを実施。

【KIITO:300 で実施している事業の具体例】

①地域課題解決＋クリエイティブミーティング inKIITO:300 ファーム

地域課題解決、社会貢献活動に関心のある、もしくは実際に活動をされている個人や団体がつながり交流するイベントを開催。

第1部では、デザインの視点から、伝えたいことをわかりやすく、効果的に発信する手法を学ぶミニレクチャーを実施。参加者が普段使用しているチラシも教材にしながら、どのように修正すれば良いかを紹介。

第2部では、少人数のグループに分かれ、日々の活動での課題や悩みを共有し、課題を整理するワークショップを実施。グループ内でアドバイスをしているケースも多く見られた。ワークショップの最後には、出てきた課題や悩みに対して「KIKU:KIKU」の専門相談員からアドバイスも実施。

今後もテーマを決めて同様の取り組みを実施予定

- ・実施日：令和3年10月31日（日）
- ・参加者数：25名



②地域／社会貢献活動についての相談業務「KIKU:KIKU(聞く・効く)」

社会貢献活動の分野で活躍する専門家がアドバイザーとなって話を伺い、悩みに対してヒントやアドバイスを出しながら一緒に考える相談窓口。

- ・専門相談員：田村太郎 氏（一般財団法人ダイバーシティ研究所）
戸田香苗 氏（認定NPO法人しみん基金・KOBE）
永田宏和 氏（デザイン・クリエイティブセンター神戸）
- ・対象：地域課題解決や社会貢献活動に関わる個人や団体、NPO、企業など
- ・相談方法：来館、メール、電話のいずれか

③大学と連携した社会課題解決型人材育成プログラムの実施

神戸大学、大阪大学と連携し、再開発・再整備が進むフラワーロードを舞台に、神戸のまちがもっと元気になるためのSDGsをテーマにした地域共創イベントを企画するプロジェクトを実施。従来からKIITOで実施している「＋クリエイティブゼミ」の手法を使い、参加者が少人数のグループに分かれてリサーチ、検討、提案を行う。

上記と並行して一般募集の参加者（社会人・学生）とも同テーマで「＋クリエイティブゼミ」を実施し、10月16日には神戸大学・大阪大学と合同で発表会を開催。今後は、参加者の中から希望者を募り、令和5年秋のイベント実現に向けて具体的な計画を練っていく。

- ・実施期間：令和3年6月～10月
- ・連携先：神戸大学 V.School
神戸大学工学研究科減災デザインセンター
大阪大学超域イノベーション博士課程プログラム



以上

KIITO:300ファームは、だれもが社会貢献に取り組み、交流できる協働と参画のプラットフォームです。

社会との関わりと人々の繋がりや輪を広げるため、社会貢献活動の支援や相談を行うほか、社会貢献活動・地域活動に関するトークイベントやレクチャーなどを開催します。

元気が集まる。

元気が広まる。

KIITO:
300

キャンフ・ファーム

OPEN:

火～金 | 14:00-20:30

土日祝 | 10:00-20:30

月曜休

ワークショップ

地域課題解決＋クリエイティブ ミーティング in KIITO:300ファーム

参加者
募集!

地域活動、社会貢献活動に関心のある方、実際に活動をされている方を対象にミニレクチャーとワークショップを開催します。第1部では、デザインの視点から、伝えたいことをわかりやすく、効果的に発信する手法を学ぶミニレクチャーを実施。第2部では、日々の活動での課題や悩みを共有し、話し合い、交流と連携を深めるワークショップを開催します。課題や問題意識を共有し、ディスカッションをしながら、ネットワークや新しいアイデアをつくります。

開催日時 | 10月31日(日)14:00-17:00 会場 | KIITO:300

第1部 | 14:00-15:00

知ってほしい！来てほしい！チラシ・デザイン入門編
ナビゲーター：和田武大 | 株式会社デザインヒーロー

第2部 | 15:00-17:00

地域活動豊饒化ワークショップ：悩みや課題はアイデアのタネ、
話して聞いて、新たなヒントを見つけてみよう
ナビゲーター：田村太郎 | 一般財団法人 ダイバーシティ研究所
戸田香苗 | 認定NPO法人 しみん基金・KOBÉ
永田宏和 | デザイン・クリエイティブセンター神戸



申込はこちら

<https://kiito.jp>



相談
受付中

地域/社会貢献活動についての相談業務 KIKU:KIKU (聞く・効く)

地域課題解決や社会貢献に関わる個人や団体、NPOなどを対象に、相談業務を実施しています。社会貢献活動の分野で活躍する専門家が相談員として、相談を聞き、ヒントやアドバイスを出しながら一緒に考えていきます。

専門相談員:

田村太郎(一般財団法人 ダイバーシティ研究所)
戸田香苗(認定NPO法人 しみん基金・KOBE)
永田宏和(デザイン・クリエイティブセンター神戸)
※詳しくはウェブサイトをご確認ください。

KIITO:300は、こどもの創造性を育む活動、地域/社会貢献活動に関わる団体・行政・社会人や学生などが、つながり交流する拠点として、ミーティングやワークショップなどにご利用いただけます。事前予約も可能ですので、ご活用ください。

こどもたちの好奇心と探求心を刺激し、
創造性を育むプラットフォーム

KI+O: 300
キャンフ

KIITO:300ファームに併設しているこどもたちを対象とした創造教育のプラットフォーム。クリエイターとともに考えた、デザインやアートのワークショップやイベントを開催します。また、こどもの教育などに関わる人々を対象としたレクチャーを実施するなど、こどもも大人も、学べるプログラムを実施中です。
(活動時間:土日祝10:00-17:00)



ワークショップスペース



ミーティングスペース



クラフトスペース



セミナースペース

KI+O:



※一時利用駐車場あり。満車の場合は、お近くのコインパーキングなどをご利用ください。

ACCESS

阪急・阪神神戸三宮駅、JR三ノ宮駅より南へ徒歩20分/神戸市営地下鉄海岸線三宮・花時計前駅より徒歩10分/ポートライナー貿易センター駅より徒歩10分/神戸市バス29系統三宮ターミナル前より乗車、税関前(デザイン・クリエイティブセンター前)下車/連節バス「Port Loop(ポートループ)」三宮駅前より乗車、KIITO前下車

問い合わせ:

デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)神戸市中央区小野浜町1-4
電話番号 | 078-325-2235(受付時間10:30-19:30)
開館時間 | 9:00-21:00

休館日 | 月曜日(祝日、振替休日の場合はその翌日)、年始年末12/29-1/3

※新型コロナウイルス感染症の影響により、開館時間やプログラム内容が変更となる可能性があります。最新情報はWebサイトをご覧ください。

<https://kiito.jp>